

3) 副議長日記～活動事例をご紹介します。

9/1 小堤西池除草作業激励



カキツバタを守る会を激励

9/11 市総合防災訓練



稲垣市長と訓練の様子を視察

10/21 東海市議会議長会理事会



水道施設耐震化に関する要望書を提出

11/2 刈谷市総合式典



市功労者表彰を受賞

11/11 岡崎市議会正副議長ご来庁



表敬訪問に対応

11/27 市民文化祭 美術展表彰式



入賞された皆様に表彰状を授与

4) 皆様へのメッセージ - 更なる挑戦に向けたさはらの想い -

活力の創出

- スポーツや健康づくりが盛んな、健全健康のまちづくり
- 子ども達のびのび育ち、家族の笑顔が輝くまちづくり

安全安心の創出

- 道路や施設を的確に維持・保全・改善する、安全なまちづくり
- 防犯・防災・防疫対策が浸透し、安心して暮らせるまちづくり

次の100年へ、まっすぐ。

温もりの創出

- 障がいの有無に関わらず、幸せに暮らせるまちづくり
- 高齢者を大切に、温かく見守るまちづくり

次の100年の創出

- 脱炭素や環境保護の取り組みが、随所に感じられるまちづくり
- スマートシティ化により、新たな価値を創造するまちづくり

5) 細井真司(ほそいしんじ)さんをご紹介します。

《プロフィール》 1974年生まれ 48才

1997年4月(株)デンソー入社 2002年9月 デンソー労働組合 執行委員

2013年1月(株)デンソー トヨタ部 担当課長 2017年1月 台湾電線(股)直納営業部 部長

2019年4月 台湾電線(股)営業本部 副本部長

細井 真司さん



細井 真司(ほそいしんじ)さんは、刈谷在住の企業人としてグローバルに活動され、刈谷のモノづくり産業の発展に尽力されました。また、非常に真面目で、物事に真摯に向き合う方です。刈谷代表として、愛知の未来を託すにふさわしい逸材です。皆様、宜しくお願ひ申し上げます。

刈谷市議会議員

2023年1月 発行

さはら充恭 市政報告

つむぎ織りレポート vol. 49

<http://www.m-sahara.jp> さはら充恭 検索

発行所
〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町
1丁目1番地 トヨタ紡織労働組内
TEL:0566-26-0385
FAX:0566-26-0415

謹賀新年 本年も宜しくお願ひ申し上げます

旧年中は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。コロナ禍との共存も、はや4年目を迎えようとしています。引き続き、皆様の生命と財産を守りつつ、**未来の為にすべき事を考え抜き、提言**してまいります。

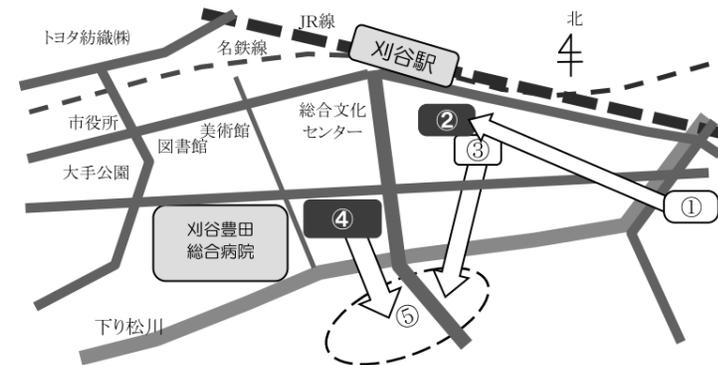
さて、本年は次なる挑戦の年となります。積み重ねてきた活動「次の100年のまちづくり、人づくり」を更に加速してまいります。

刈谷市議会副議長 刈谷市議会議員 **佐原充恭**



1) 12月定例会報告

1. 刈谷駅南側エリアの再編構想が示されました。



②の用途変更は、さはらが継続提言してきた☆「発達に心配のあるお子さんへのワンストップ支援」につながる重要な一歩となります。

④の用途変更は、地域医療の中核である刈谷豊田総合病院の☆救命救急機能強化に大きく寄与する取り組みです。

引き続き、今後の動向を注視してまいります。



再編施設名	分類	再編の概要	再編の目的	再編時期
① しげはら園(児童発達支援センター)	移設	②に移設し、跡地を再整備(詳細未定)	機能強化	令和8年頃移転 令和9年頃再整備
② さくら保育園北園舎	用途変更	(新)児童発達支援センターに建替え	発達に心配のある就学前児童への支援を強化	令和8年頃供用開始
③ 神田公園(テニスコート)	移設	⑤に移設し、跡地を再整備(詳細未定)	新公園としてリニューアル	令和9年頃移転 令和10年頃リニューアル
④ 住吉公園(テニスコート及び公園)	用途変更	⑤に移設し、隣接する刈谷豊田総合病院の(新)救命救急病棟建設の用地とする	刈谷豊田総合病院(刈総)の救急医療機能を強化	令和9年頃移設し、跡地に病棟建設開始(建築主は刈総)
⑤ 新設公園(テニスコート及び公園)	新設	「健康」がテーマの公園を新設(用地取得交渉中)	③④集約し、テニスコート及び公園機能を補完	令和9年頃供用開始

2. 主な審議事項をご紹介します。

いらすとや

昨年6月定例会の一般質問で、★さはらが要望した次世代自動車購入補助の拡充が補正予算化されました。次世代自動車の普及を強力に支援し、産業振興、市民サービス向上、カーボンニュートラルの達成に貢献してまいります。
その他にも、コロナ禍や物価高騰に直面している市民や事業者への各種支援事業が認定されました。



分類	事業名	概要																					
補正 予算	<p>次世代自動車購入費補助事業(拡充) 14,000千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>車種</th> <th>個人用補助限度額</th> <th>事業用補助限度額</th> <th>購入</th> <th>リース(サブスクリプション含む)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>FCV</td> <td>50万円/台</td> <td>40万円/台</td> <td rowspan="3">車両本体価格(税抜)の1/10とし、左記を補助限度額とする。</td> <td rowspan="3">★4年以上のリース及びサブスクリプション契約の料金から減額する。車両本体価格(税抜)の1/10とし、左記を補助限度額とする。</td> </tr> <tr> <td>EV、PHV</td> <td>30万円/台</td> <td>15万円/台</td> </tr> <tr> <td>超小型電気自動車</td> <td>7万円/台</td> <td>7万円/台</td> </tr> </tbody> </table>	車種	個人用補助限度額	事業用補助限度額	購入	リース(サブスクリプション含む)	FCV	50万円/台	40万円/台	車両本体価格(税抜)の1/10とし、左記を補助限度額とする。	★4年以上のリース及びサブスクリプション契約の料金から減額する。車両本体価格(税抜)の1/10とし、左記を補助限度額とする。	EV、PHV	30万円/台	15万円/台	超小型電気自動車	7万円/台	7万円/台	従来の市独自の購入補助制度に、リース(※サブスクリプション含む)による契約を補助対象に追加する。					
		車種	個人用補助限度額	事業用補助限度額	購入	リース(サブスクリプション含む)																	
FCV	50万円/台	40万円/台	車両本体価格(税抜)の1/10とし、左記を補助限度額とする。	★4年以上のリース及びサブスクリプション契約の料金から減額する。車両本体価格(税抜)の1/10とし、左記を補助限度額とする。																			
EV、PHV	30万円/台	15万円/台																					
超小型電気自動車	7万円/台	7万円/台																					
		※一定期間、定額支払で車を利用する契約																					
↑	<p>子育て世帯臨時特別給付金支給事業(県費分) 211,455千円</p> <p>子育て世帯臨時特別給付金支給事業(市費分) 95,248千円</p>	令和4年9月分の児童手当受給者(15歳以下)に、児童1名につき1万円を支給する(所得制限あり)。																					
		上記の支給対象とならない18歳以下の児童がいる保護者に、児童1名につき1万円を支給する(所得制限なし)。																					
↑	<p>出産・子育て応援事業(新規) 178,745千円</p>	妊娠期から出産、子育て期にかかる費用負担軽減の為、妊娠及び出生届出時に各5万円づつを支給する。																					
↑	<p>市民生活支援事業(拡充) 200,751千円</p>	7/1検針分から実施している水道料金の基本料金免除を6か月→10か月に拡充する。																					
↑	<p>肥料価格高騰対策支援事業(新規) 5,000千円</p>	農業者に対し、肥料価格の上昇分について、市独自の支援金を交付する。																					
議案	<p>市職員、特別職、議員報酬等の改訂</p>	人事院勧告に基づき改訂する。																					
↑	<p>市職員の定年年齢引き上げ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度(現行)</th> <th>令和5~6年度</th> <th>令和7~8年度</th> <th>令和9~10年度</th> <th>令和11~12年度</th> <th>令和13~14年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定年</td> <td>60歳</td> <td>61歳</td> <td>62歳</td> <td>63歳</td> <td>64歳</td> <td>65歳</td> </tr> <tr> <td>対象者生年月日</td> <td>昭和37.4.2 ~ 昭和38.4.1</td> <td>昭和38.4.2 ~ 昭和39.4.1</td> <td>昭和39.4.2 ~ 昭和40.4.1</td> <td>昭和40.4.2 ~ 昭和41.4.1</td> <td>昭和41.4.2 ~ 昭和42.4.1</td> <td>昭和42.4.2 ~ 昭和43.4.1</td> </tr> </tbody> </table>		令和4年度(現行)	令和5~6年度	令和7~8年度	令和9~10年度	令和11~12年度	令和13~14年度	定年	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳	対象者生年月日	昭和37.4.2 ~ 昭和38.4.1	昭和38.4.2 ~ 昭和39.4.1	昭和39.4.2 ~ 昭和40.4.1	昭和40.4.2 ~ 昭和41.4.1	昭和41.4.2 ~ 昭和42.4.1	昭和42.4.2 ~ 昭和43.4.1	令和5年度より2年に1歳ずつ段階的に引き上げ、令和13年度に65歳を定年とする。
			令和4年度(現行)	令和5~6年度	令和7~8年度	令和9~10年度	令和11~12年度	令和13~14年度															
		定年	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳															
対象者生年月日	昭和37.4.2 ~ 昭和38.4.1	昭和38.4.2 ~ 昭和39.4.1	昭和39.4.2 ~ 昭和40.4.1	昭和40.4.2 ~ 昭和41.4.1	昭和41.4.2 ~ 昭和42.4.1	昭和42.4.2 ~ 昭和43.4.1																	

3. 稲垣武市長が次期市長選(7月任期満了)への出馬を表明しました。



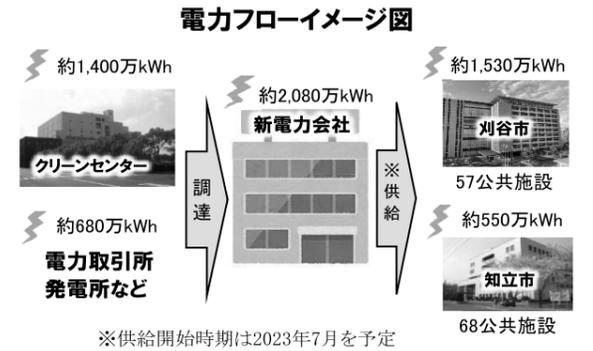
コロナ禍で様変わりした市民生活の支援やワクチン接種などに職員と一丸となって取り組んできた。引き続き、市民に寄り添い、先頭に立って市政運営を担っていく覚悟と情熱がある。大好きな刈谷のために全力で取り組みたい(一般質問答弁より抜粋)。

稲垣 武(いながき たけし)
名古屋市立大学経済学部経済学科卒。昭和53年刈谷市役所入所後、福祉健康部長、企画財政部長、副市長を歴任。令和元年7月に市長に就任し、現在1期目。

2) 市政トピックス

1. 11/25 新電力会社「刈谷知立みらい電力株式会社」が設立されました。

刈谷市と知立市が運営する半城土町のごみ処理施設「刈谷知立環境組合クリーンセンター」の焼却熱で発電した電力を、地域内の公共施設で「地産地消」する新会社が設立されました。再エネ利用を拡大し、両市の脱炭素化を図る基盤として運営していきます。会社の概要は以下の通りです。



- ・所在地
刈谷市幸町3-2-9 東邦ガス(株)刈谷事業所内
- ・出資比率
刈谷市440万円(48.9%)、知立市220万円(24.5%)
東邦ガス(株)200万円(22.2%)、碧海信用金庫40万円(4.4%)

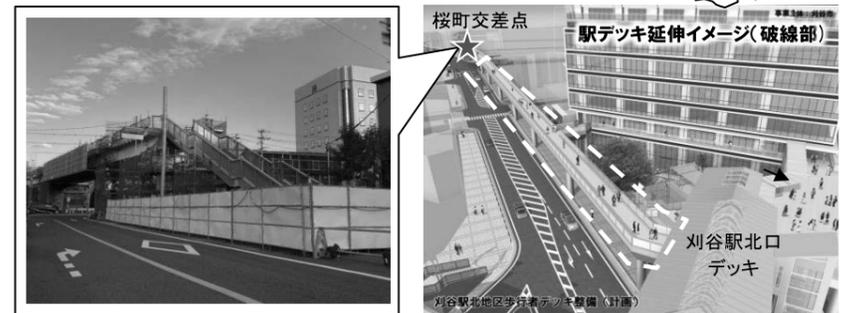
2. 12/1~ 災害時障害者支援用バンダナの配布につきまして。

外見からはわかりにくい障害(視覚、聴覚、音声・言語障害、内部障害、高次脳機能障害)をお持ちの方が、災害時に着用し、周囲の人に支援を求める事ができます。
郵送、メール、FAXでの申し込み、または福祉総務課の窓口で令和5年1月13日まで配布しています。詳細は福祉総務課(☎0566-62-1208)までお問い合わせください。



3. 桜町交差点の横断歩道橋の建設が進んでいます。

交通の要衝である桜町交差点に建設中の横断歩道橋(事業主体:愛知県)は、2023年3月完成予定です。今しばらくご不便をおかけします。
尚、将来的には刈谷駅北口のデッキを延伸・直結させ、駅周辺の回遊性を高める構想も練られています(都市計画決定済)。



4. 12/18 一般県道宮上知立線バイパスが開通しました。

本バイパスは、豊田市、刈谷市、知立市の内陸工業地帯を結ぶ主要幹線道路です。この整備により、周辺道路の混雑が緩和し、交通の円滑化が図られるとともに、伊勢湾岸自動車道へのアクセスが向上し、物流の効率化や地域産業の活性化に寄与することが期待されます。

